



長崎市立矢上小学校 学校だより

『笑顔が花咲く矢上小』

合い言葉「よく学び よく遊べ」

令和6年11月26日

NO. 30

校長 白水 聡

はなまるランド

11月21日は1年生が聖母の騎士東長崎幼稚園の年長児さんと「はなまるランド」という交流活動を行いました。生活科の学習の一環で、秋の自然のものを使って作ったおもちゃ遊びを園児に楽しんでもらうという内容です。リハーサルも十分に行い、迎える準備をしている子供たちの表情は引き締まっていました。

葉っぱや松ぼっくり、どんぐりを使って、写真のような輪投げやゴルフ、釣りゲームなどなど楽しいゲームを考えていました。園児も楽しそうに各コーナーを回っていました。

来年この学校に入学する子も多いことでしょう。楽しそうに活動していましたので、少しでも入学への期待が高まるといいなと思いました。

あっという間にお別れする時間がきました。終始、優しく手を引いて案内してあげる姿や、きちんとした態度で参加する姿が見られ、1年生がぐんとお兄さん・お姉さんに見えました。実りの秋にふさわしい、有意義な交流活動でした。



学校保健委員会 講演会

11月21日の第2回学校保健委員会は、杉野伸治さんによる講演会が行われました。科学的に説明される部分と具体例をもとに話される部分があり、とても納得させられる講演でした。

「素直さやチャレンジする心を育てていかねばならない。そのためには、早寝・早起き・朝ごはんといった望ましい生活習慣が重要である。」ということや「困ったときに人に聞く力は大切である。そういう経験を重ねていくためのチャレンジをする場は世の中にたくさんある。」など、子供の将来のために必要なことは何かを改めて考えることができました。

私も我が子を過保護に育ててきたな…と数々の失敗を反省させられる場面も多かったです。食べ物の好き嫌いもなかなか克服させ切れませんし、スマホでよく口論になります…。改善につながる声掛けの仕方やかかわり方について、もう少し杉野さんにお尋ねしたかったです。

参加された保護者の皆様、お忙しい中どうもありがとうございました！感想を読ませていただきましたが、「とても参考になるお話でした。また、お聞きしたいです。」といった内容が数多く寄せられました。今後も、このような学びの機会を大事にしていきたいところです。

何度か参加を呼びかけさせていただきましたが、大変有意義な時間ではなかったでしょうか？ぜひ、来られなかった方々にも講演のエキスを伝えたいと思います。

講演が終わって、「転ばぬ先の杖」ということわざが浮かびました。子供のためと思って杖を出すタイミングと事柄は間違えないようにしないといけない。転んだあとに立ち上がる力や経験値を増やすことの価値についても心に留めておこうと思います。